



◆看護部長挨拶



県立津川病院は、阿賀町唯一の病院です。地域の患者様やご家族が安心して暮らすことができるように、急性期から在宅まで、近隣の診療所や介護福祉施設、訪問看護ステーションと連携し、皆様の健康をサポートしています。当看護部も、皆様が住み慣れた地域で継続して暮らせるように、日頃の健康相談から診療・療養支援、疾病予防等に役割を果たしていきたいと考えます。

看護部の理念である「患者さんひとりひとりを大切にし、地域の方々ところどころかよう温かい看護を提供します」のもと、看護サービスの向上に努め、地域の皆さまから選ばれ、愛され、信頼される看護・病院となるよう、努めてまいります。

看護部長 小野義夫

◆看護部の使命

地域医療病院として一次・二次医療を質の高い看護で支えます。

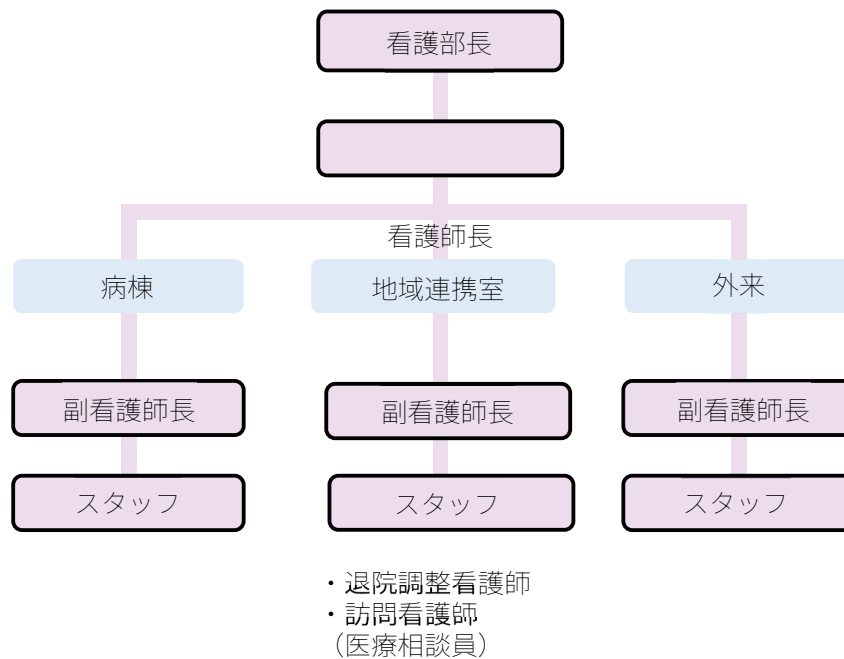
◆看護部理念

患者さんひとりひとりを大切にし、地域の方々ところどころのかようあたたかい看護を提供します。

◆看護部目標

1. 確かな知識と技術で安全・安心な看護を提供します。
2. 多職種と連携して地域医療に貢献します。
3. 専門職として看護実践能力の向上に努めます。
4. 経営意識を持って経営改善に努めます。
5. 働く仲間を大切にして思いやりのある明るい職場作りに努めます。

◆看護部組織図



◆看護体制

1. 看護体制 3：3 夜勤（病棟・外来一元化）
2. 看護提供方式 固定チームナースィング + PNS（パートナーシップ・ナースィング・システム）

＊19:45～8:30 の時間外救急対応は病棟で行っています

◆教育目標

1. 急性期医療・地域医療・高齢者医療を中心とした看護を提供できる看護師を育成する
2. エビデンスに基づいた看護実践ができる看護師を育成する
3. 専門職業人として主体的に自己研さんを積む看護師を育成する

◆看護部教育（県立病院の研修制度に準拠、新人看護職員研修は基幹病院との合同研修も実施）

研修制度

県立病院では、「病院局人材育成プログラム」による職種別の研修を開催しています。採用時や機会に応じて全県立病院の職員が揃って集合研修を実施します。

新潟県病院局研修

- 新採用者研修
- 新卒看護師フォローアップ研修
- 新卒看護師フィジカルアセスメント研修
- 訪問看護研修
- 看護スキルⅠ部研修（採用 6～7 年目）
- 主任研修

- 新任副看護師長研修
- 新任看護師長研修
- 看護師長研修
- 県立病院看護管理者研修
- 医療メディエーター研修
- 教育トレーナー研修
- 新任部門長研修

院内教育では、e-ラーニングを活用するなど、フレキシブルに学べる環境を整備しています。院外研修では、看護協会などが主催する各種研修などを通じて、様々な学びを得ることができます。

院内研修

看護支援システム／看護技術 e-ランニング

- 新人看護師研修
- 看護実践向上のための研修
- 各専門研修
- 看護研究

- 看護師長研修
- 副看護師研修
- 主任研修
- マネジメント研修
- 医療安全研修
- 感染管理研修
- 救急対応研修

自己研鑽・自己啓発

院外研修では、看護協会などが主催する各種研修などを通じて、様々な学びを得ることができます。

院外研修

- 日本看護協会
新潟県看護協会
自治体病院協議会
各種学会等の主催研修
 - 日本看護協会
認定看護師教育課程
(特定行為研修含)
 - 看護教員養成研修
-
- 看護系大学院
一般大学院
(修士・博士課程)
 - 日本看護協会
認定看護管理者研修
 - ・サードレベル
 - ・セカンドレベル
 - ・ファーストレベル
 - 臨時実習指導養成講習会

病棟チーム

「患者さんの生活に寄り添った

看護を提供いたします」



当院では、高齢の方や一人暮らしの方、介護を必要とする方が多く入院しています。体調の悪化により日常生活の不自由が増すことから、私たち看護師は安心安全な入院生活が送れるよう療養支援に努めています。また、入院中は医師・理学療法士・医療相談員・薬剤師・栄養士と協力し、患者さん、ご家族のサポートを行っています。

褥瘡予防や認知症ケアにも力を入れており、回診やカンファレンス（検討会）を実施し、ケア内容の確認や他職種での情報共有を行っています。

患者さんお一人おひとりを大切に、「その人がその人らしくいられるには」を常に考え、患者さん、ご家族の想いを伺いながら看護を提供しています。

外来チーム

「地域の皆様が安心して暮らせるよう、

地域住民の健康回復・健康管理をお手伝いします」



急性期から慢性期まで様々な健康状態にある患者さんに適切な医療と看護を提供いたします。
内科、外科は月曜日から金曜日（祝日を除く）、その他の診療科は曜日が異なります。受診をする際は、まずお電話でご相談ください。

一般診療、内視鏡検査（胃カメラ・大腸カメラ）、超音波検査、レントゲン、CT スキャン、各種予防接種（インフルエンザ・带状疱疹・肺炎球菌・コロナ等のワクチン）等、地域の患者様に必要な診療の提供を行っています。

通院が困難な状況、または自宅で過ごしたいけれど介護保険の申請や利用方法が分からない等、お困り事があればいつでもお声がけ下さい。

【 ご案内 】

外来受診は通常は予約制となっておりますが、急に具合が悪くなった時や体調に不安がある時は予約日まで我慢せず、いつでもご相談下さい。

「入院から在宅・地域へ」



地域連携室では訪問看護師・医療相談員・退院調整看護師が勤務しています。

患者さんやご家族が、地域や自宅でいきいきと安心して暮らしていけるようにお手伝いさせていただいています。

「動けなくなっても自宅で過ごしたい」「がんの治療を続けながら自宅で過ごしたい」「1人でも住み慣れた自宅で過ごしたい」、患者さんやご家族の意向を伺いながら、地域の医療・介護担当者と連携し、できる限り望むような過ごし方が出来るようにサポートします。

【医療相談・退院調整】

入院患者さんの退院先の相談、地域のケアマネージャーや介護施設、診療所との連携、介護サービスや訪問診療・訪問看護の説明や手続きなどを行っています。

外来患者さんの相談も随時行っています。

【 ご案内 】

お困りごとのある方、訪問診療・訪問看護をご希望される方はお気軽に
地域連携室へ相談においでください。

【訪問看護・訪問診療】

患者さんが安心して自宅で暮らしていけるように、訪問看護・訪問診療を行っています。

家庭での患者さんやご家族の笑顔、阿賀町の四季折々の風景や動物たちに心を癒され、元気を頂きながら訪問しています。

「通院が難しくなってきた」「病気を抱えながら自宅での生活に心配がある」等ありましたら、担当主治医または地域連携室にご相談ください。

◆ 津川病院で働く看護師から



病棟看護師（5年目）：新人看護師と共に成長！心のこもった看護で患者さんを笑顔

当院は、高齢者特有の身体症状を抱えた内科・外科疾患の患者さんが入院されます。高齢化率が県内トップという地域であり、日常生活援助が必須です。その為、基礎的な看護はもちろん、より患者さんの生活に密着した看護や地域との連携が学べる環境です。津川病院に赴任し3年が経過し、初めてプリセプターを経験しました。何事にも積極的にチャレンジする新人看護師の姿勢に「刺激」と「やる気」をもらっています。共に成長し、患者さんに心のこもった看護の提供ができるよう日々頑張っています。

訪問看護師：在宅での生活は生きる源です

訪問看護は訪問先での確かな判断が必要とされます。医師や看護スタッフと相談しながら仕事に取り組んでいます。患者さんや家族の笑顔が心の支えとなっています。住み慣れた環境で、安心して療養生活が送れるように、患者さんや家族の気持ちに寄り添った看護を提供して行きたいと思っています。

退院調整看護師：患者さまやご家族さまの希望に沿った療養生活のために

当院では多くの入院患者さんが高齢であるため、退院調整が必要となります。患者さんやご家族さまの意思を尊重し、可能な限り希望に沿った療養生活が送ることが出来るように、日々心掛けて対応しています。また、医療相談員と協力しながら、院内スタッフや地域と連携を図り、福祉サービスの導入や変更、退院日程等の調整を行っています。患者さんやご家族の方に笑顔で退院していただけるように頑張っています。